



プログラム 5 “**で** **あい**・ふれ **あい**・つながり **あい**” ～私たちにできること～ 知ること、そして行動へ!

令和4年度 ところに寄り添い合う人づくり講座

実行主体：第4次能美市地域福祉活動計画 ところに寄り添い合う人づくり委員会
社会福祉法人能美市社会福祉協議会
日時：2月19日(日) 13時30分～15時
会場：ふれあいプラザ 2階 第1会議室
参加者：会場 60名

内容 第4次能美市地域福祉活動計画「ところに寄り添い合う人づくり委員会」では、地域において障がいについての理解・啓発をすすめる中で、ところに寄り添い合う「共に生きる」意識づくりに取り組んできました。

多様な人々の存在や共生についての理解が深まり、互いを認め合い、居心地よい地域づくりが根付くように願い、本講座では、地域の中で、助けたり助けられたり周りとながりながら、前向きに生きる障がいのある当事者の思いを聞く機会としました。

当事者の話を聞き、一人ひとりができる、ところに寄り添った関わり方とは何か、自身自身に問いかけました。

今後に向けて

障がいのある方もない方も、共に地域で暮らしていくという意識を広めるためには、理解啓発の機会がこれからも必要です。多様性を認め合い、その人らしく暮らしていくために『ところに寄り添い合う人づくり講座』など、自分自身を振り返り問いかける場を継続してつづいていきます。福祉教育では、幼少期から障がいに対する正しい知識を得て、出会いやふれあいを通して理解を深めることで、互いを認め合う意識の醸成につなげていきます。



障がいのある当事者の思いを聞きました。



自分たちに出来ることは何か考えました。

参加者の感想（一部抜粋）

- 障がいのある方の自立について考えさせられた。これからも、障がいのある方の声に耳を傾け、自分を問いながらつながりをつくっていききたい。
- 障がいを自分ごととして捉えたなら、思うところがいっぱい出てきます。
- 障がいのある方のお話を聞くのは初めてだったので、とても良い機会になりました。
- 当事者の方が、周囲から近づいてきてほしい、と言われたのが心に残りました。